

平成29年10月11日

魚沼市議会議長 森 島 守 人 様

産業建設委員会  
委員長 志 田 貢

産業建設委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 現地調査  
(2) 現地調査の総括  
(3) その他
  
- 2 調査の経過 10月11日に委員会を開催し、魚沼市有機センターの現地調査と総括を行った。  
その他で、有機センター改修について先進地である栃木県那須塩原市へ視察に行くことに決定した。

## 産業建設委員会会議録

1 調査事件

(1) 現地調査について

・魚沼市有機センター

(2) 現地調査の総括

(3) その他

2 日 時 平成 29 年 10 月 11 日 午後 1 時 30 分

3 場 所 広神庁舎 301会議室

4 出席委員 星 直樹、大桃俊彦、富永三千敏、志田 貢、岡部計夫、森山英敏、  
(森島守人議長)

5 欠席委員 なし

6 説 明 員 星農林課長

7 書 記 櫻井議会事務局長、中川主任

8 経 過

開 会 (13 : 30)

志田委員長 定足数に達していますので、ただいまから産業建設委員会を開会します。

(1) 現地調査について

・魚沼市有機センター

志田委員長 日程第 1、現地調査についてを議題といたします。本日は、有機センターの現地視察となります。本件は、臭気に係る大規模修繕の対応、職場環境の問題について確認いただくため所管委員会として現地調査をするものであります。現地に出向くにあたり、執行部より何か説明はありませんか。

星農林課長 資料等は有機センターで配布します。きょう説明いただくのは、有機センターを作っていただいた日環エンジニアリングに勤めていた安形さんです。日環エンジニアリングは倒産してしまいましたが、安形さんは、独立して自社営業しています。現在、有機センターのメンテナンスも含め、さまざまなことに相談にのっていただいている状況でありますので、きょう、アンモニアの除去システムについて説明を聞いていただきたいと思います。

志田委員長 それでは、別紙の行程表により現地視察を行います。これより、しばらくの間

休憩します。

休 憩 (13 : 32)

休憩中に現地調査 (魚沼市有機センター)

再 開 (15 : 46)

志田委員長 休憩を解き、会議を再開します。

## (2) 現地調査の総括

志田委員長 日程第2、現地調査の総括を議題とします。委員の皆さんから総括意見として、順次発言をお願いします。

森山委員 きょう有機センターを現地視察し、また、新しいアンモニア除去装置の話をお聞きいただき、一つの可能性がある。開放に向けての一つの道筋、大きな可能性が感じられました。センター内の発酵槽の近くは非常にすごいアンモニア臭で、作業環境の改善から言っても、何らかの手を打つべきところに来ていると感じました。このアンモニア除去装置ですが、まだ実験段階に近い感じがして、いまいちの感じがありますが、とても現状を放っておくわけにはいかないと、これも含めて何らかの改善をしていく必要があると強く感じました。

岡部委員 私は3年くらい前に有機センターを訪問した記憶がありますが、そのときはきょうほどひどくなくて、結構きれいで換気や通気もよかったようでしたが、きょうは率直にあまりにも劣悪な作業環境だということを強く認識しましたので、できるだけ早く改善することが必要と思いました。説明の中で、舟山の関係者が新潟市の施設を視察したときには、いい施設だったということで同じように始めたようですが、そこが3年後には全然だめになってしまったという情報があったので、その時点で早く対応してどうするかとすべきだったという感じがします。説明では開放型はできないので、密閉型でやるということですが、開放型もひとつ考えながら、できるだけ早く職員の労働環境を改善する必要があると強く感じました。また、今後、市直営ではなく早目に経営委託、指定管理などに出すべきではないかと感じたところでもあります。いずれも、早めに結論出して対応することが必要だと思いました。

大桃委員 初めて視察させていただきました。実態について認識させていただきました。私のイメージからいくと密閉でも、情報等でもいろいろあるんですけども、デオマジックという仕組みで噴霧すると一瞬のうちににおいがなくなると。これらが今、豚舎にしろ、牛舎にしろ、においの発生するもとに配管通して噴霧することで、においをなくすということが盛んに言われていて、私も関心をもっていたわけですが、まさにきょうの場所を見させていただいたときには、まずはこのにおいを消すには職員の方々の今後のことを考えればそれもありかなと思い視察させていただきましたし、アンモニア除去装置につきましては、なるほど、こんなこともあるんだなと勉強させていただきました。デオマジック、

課長にもお話させていただいておりますけども、そういうこともひとつありかなと思うので検討いただければありがたいと思っております。

星委員　初めて有機センターを見させていただきました。近くに行くのも初めてでした。予想以上に臭気を感じたのと、一歩外に出るとほとんどにおいが外に漏れていないことに驚きも感じました。一般質問で私も臭気のことを調査していますので、こちらをあわせて引き続き勉強、そして調査していかなければいけないと強く感じました。

富永委員　今回の視察は臭気対策ということでした。聞いた話では密閉型の施設はほとんどなく開放型ということで、その地域の周辺環境もあつてのことですけども。これが建設してから8年、9年経ってるわけです。今回は臭気対策ということで事業計画していますが、いずれは建て替えなりを検討する時期に来ると思いますので、その辺のことも今時点から計画をして、考えていく必要があると感じました。今回はアンモニアを除臭するということですが、アンモニアを燃料として使えるような施設改善を検討する価値があると感じています。燃料として電気をつくるなりをすれば二次産物が出るわけですので、単に中和、分解するだけではなくて、活用も考えるべきだと感じています。

志田委員長　委員の皆さんから意見等総括いただきました。本件については、今後も当委員会として調査継続することとし、本日は以上といたします。異議ありませんか。(異議なし) そのように決定しました。

### (3) その他

志田委員長　日程第3、その他を議題とします。執行部からは報告事項等ありませんか。

星農林課長　きょう説明しました施設の改修は来年度以降で考えていますが、国との最終的な協議について、ある程度形になった計画書を出さなくてはならず、それ自体についてはいつ発注してもいいように段取りはしてあります。予算はすでに当初予算でいただいている分なので、進めさせていただきたいと考えております。実際にやっているところもありますので、調査研究続けられるということならば、そこも見ていただくことも必要かと思えます。

志田委員長　委員のみなさんから、ほかに協議事項等はありませんか。

森山委員　新しい技術ということですので、やはり実際に実施している栃木県那須塩原市に一度視察に行くべきと考えます。理論だけでなく、実際にやるとなるといういろいろな問題が出てくると思います。100%完璧なんて話はないので、その辺を承知した中で改良しながら導入するやり方が一番いいのかなと思います。那須塩原市への視察を提案します。

志田委員長　ただいま森山委員から提案がありました先進地視察について、検討したいと思えますが委員の皆さんいかがでしょうか。

岡部委員　視察することに異論はありませんが、密閉型と開放型がある中で、どうしても開放型がいいのではないかという意見が根強くあります。密閉型で改修していく方法を選んで、計画を立てて申請上げてやることとしているけども、もう一度我々もなぜそうかと納得するように、開放型がなぜだめなのか、密閉型でいかないといけないのか、その辺のことを判断する意味でもそれがわかりやすいような視察をしながら、結論を出していきたいと思っておりますので、その辺も加味して視察先を考えていただきたいと思います。

志田委員長　ただいまの岡部委員の提案については、担当課及び事務局と検討したいと思  
います。那須塩原市への視察については、相手方の都合もありますので、私と事務局で日程  
等調整し行うことにしたいと思いますが異議ありませんか。（異議なし）そのように決定  
しました。本日の会議録の作成については委員長に一任願います。本日の産業建設委員会  
は、これで閉会します。

閉　　会（15：59）